

[1]次の(1)、(2)の文章を読んで、[A] ~ [C]に適する語句を記入し、下線部に関する設問にも答えよ。

(1) エーゲ海域では前3000年紀に、オリエントの影響を受けてエーゲ文明がおこった。(a)この文明はまずクレタ島を中心に栄えた。前1600年頃にはギリシア本土でもミケーネ文明が成長し、やがてクレタ文明にとってかわった。

(b)ミケーネ文明が滅んだ後、前8世紀頃にギリシアでは(c)ポリスと呼ばれる都市国家が多数成立した。当初各ポリスでは貴族が政治を支配していたが、やがて(d)多くのポリスで民主政へ移行していった。前5世紀の(e)ペルシア戦争後、ポリス社会は最盛期を迎えたが、中でも[A]同盟を率いたアテネの勢力が特に高まり、(f)その国内では民主政が完成した。スパルタを中心とする[B]同盟はこれに反発し、やがて両同盟の間で戦争が勃発した。

(2) ラテン人の都市国家ローマは前6世紀末に共和政を樹立した。しかし公職が貴族に独占されていたため、平民は政治的権利を求めて貴族と争い、(g)法的平等を実現していった。一方でローマは周辺都市国家を次々と征服し、(h)前3世紀にはイタリア半島をほぼ統一し、さらに(i)地中海各地に進出していった。しかし長引く戦争で農民が没落し、軍事力の弱体化がもたらされた。前2世紀後半に中小農民層の再建を目指した[C]の改革が失敗に終わり、(j)「内乱の一世紀」が始まった。

問1 下線部(a)の文明について、正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

オリエントからもたらされた鉄器を用いていた。 文字の解読により、ギリシア人が担っていたと解明された。
中心地クノッソスの宮殿をシュリーマンが発掘した。 いきいきとした海洋的な芸術が生まれた。

問2 下線部(b)の文明が滅んだ頃、新たにギリシアへ南下してきた人々を次の中から一つ選び、番号で答えよ。

エトルリア人 ドーリア人 イオニア人 アイオリス人

問3 下線部(c)について、この頃のこととして正しいものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

ほとんどのポリスでは中心部のアゴラという丘に神をまつり、そのふもとにアクロポリスと呼ばれる広場があった。
ギリシア人たちはヘロットと自称し、異民族をペリオイコイと呼んで軽蔑した。
ギリシア人たちはオリンピアの祭典やデルフィの神託などを通じて、同一民族としての自覚を持っていた。
ギリシア人は盛んに植民活動を行い、現在のイスタンブール、ウィーン、パリなどを建設した。

問4 下線部(d)について、このころのギリシアの状況として誤りを含むものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

貨幣を使用するようになり、商業が盛んになった。 工業の発達により、武器の入手が容易になった。
貧富の差が拡大し、債務奴隷に転落する者が出た。 裕福な平民による騎兵部隊が軍隊の主力となった。

問5 下線部(e)の戦争について叙述した歴史家を次の中から一人選び番号で答えよ。

ヘロドトス タキトゥス ヘシオドス トウキディデス

問6 下線部(f)について、民主政が完成した時期のアテネの政治的指導者は誰か。

問7 下線部(g)について、前5世紀中頃に制定されたローマ最古の成文法は何か。

問8 下線部(h)について、ローマが半島をどのように治めたのか、正しいものを次の中から一つ選び、番号で答えよ。

全ての人々にローマ市民権を与え、平等に治めた。 征服した都市国家の待遇に差別をもうけて治めた。
ローマから地方長官を派遣し、命令を徹底させた。 すべてローマの属州とし、住民を奴隷とした。

問9 下線部(i)について、この対外発展に伴い発達した、奴隷を用いた大土地経営のことを何というか。

問10 下線部(j)について、前1世紀前半に起こった剣奴による大規模な反乱の指導者は誰か。

[2]中世のヨーロッパ世界に関する次の文章を読み、あとの設問に答えよ。

スラヴ人と相互に影響しつつ盛衰をくりかえしてきた(a)ビザンツ帝国は、11世紀から、プロノイア制の導入に伴う分権化やセルジューク朝の進出によって、衰退をはやめた。同じ頃西ヨーロッパでは、(b)修道院による教会改革を背景として(c)教皇の権威が伸張し、(d)神聖ローマ皇帝と対立した。1077年のカノッサ事件がこれを象徴している。また、ヴァイキングや(e)マジャール人の侵攻の中で形成された(f)西ヨーロッパ封建社会も11世紀に盛期をむかえ、農業技術の発展や人口の急増が続いた。これを原動力として、シチリア征服・(g)十字軍・レコンキスタ・(h)ドイツ人の東方植民など、西ヨーロッパの対外膨張が始まった。「膨張」は都市や商業の発展を伴いながら12世紀、13世紀と続き、(i)西ヨーロッパ世界はイスラム文化・ビザンツ文化から大きな影響を受けた。ステンドグラスを備えた[A]の聖堂が、中世都市の象徴と

して建築されるのもこの頃である。

問1 文中の [A] に適する語句を次から選び番号で答えよ。

バロック式 ロマネスク式 ビザンツ式 ゴシック式

問2 下線部(a)に関する次の文章のうち三つは同じ世紀のものである。時代の異なるものを一つ選び番号で答えよ。

皇帝が聖像(偶像)禁止令を出したことによって、西方のローマ教会と対立した。

首都に聖ソフィア聖堂が建立され、養蚕業・絹織物業が発展しはじめた。

ラテン語が公用語として使用され、『ローマ法大全』の編纂が行われた。

東ゴート王国を滅ぼし、地中海帝国として復活した。

問3 下線部(b)に関して、次の修道院・修道会の中で最も早く創設されたものを選び番号で答えよ。

シトー修道会 クリュニー修道院 モンテ＝カシノ修道院 ドミニコ修道会

問4 下線部(c)に関する次の文章の波線部の中から、誤っているものを一つ選び番号で答えよ。

教皇領のはじまりは、ピピン(3世)が ロンバルディア地方を寄進したことにさかのぼる。その後教皇権は インノケンティウス3世のもとで極盛となったが、教皇庁が アヴィニョンにうつって以降はフランス王の影響を強く受けた。

問5 下線部(d)に関する次の文章の波線部の中から、誤っているものを一つ選び番号で答えよ。

歴代皇帝は イタリアへの干渉をくりかえしていたが、13世紀後半には「大空位時代」をむかえ皇帝権は没落した。14世紀に『金印勅書』が発布され、7人の選帝侯が皇帝を選挙するようになったが、15世紀半ば以降は ホーエンツォレルン家が皇帝位を事実上世襲した。

問6 下線部(e)を含むアジア系諸民族に関する次の文章のうち、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

アヴァール人は6世紀に中央ヨーロッパへ移動したが、フランク族のクローヴィスに敗れて衰えた。

ブルガール人は9世紀頃ギリシア正教を受け入れスラヴ化するが、それにはキリル文字の使用が大きく影響した。

マジャール人は10世紀末にルーマニアを建国し、その後ローマ＝カトリックを受け入れた。

モンゴル人は13世紀にワールシュタットの戦いでドイツ・ポーランド諸侯を破り、ロシア方面にイル＝ハン国をたてた。

問7 下線部(f)に関する次の文章の中から、誤っているものを一つ選び番号で答えよ。

封建社会では騎士道が重視され、カール大帝の戦いを題材とした『ローランの歌』など、騎士道文学が生まれた。

一般に家臣と主君は双務的な契約関係を結び、ひとりの家臣が同時に複数の主君と主従関係をもつこともあった。

封建社会の経済的基盤である荘園は三圃制や有輪犁の普及とともに変化し、農民は村落共同体における結合を強めた。

荘園においては、時代が進むにつれて、領主直営地が農民保有地を吸収していった。

問8 下線部(g)に関する次の文章の中から、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

第4回十字軍はミラノの主導でコンスタンティノーブルに向かい、ラテン帝国をたてた。

十字軍時代には異端制圧も活発化し、南フランスに向けてアルビジョワ十字軍が行われた。

十字軍は一時聖地エルサレムを占領したが、やがてマムルーク朝のサラディンによって奪回された。

レコンキスタはグラナダ陥落で完結し、その後イベリアにはアラゴン・カスティリヤ・ポルトガルの三王国が並立した。

問9 下線部(h)に関して、十字軍の中で創設されたドイツ騎士団が13世紀からバルト海沿岸に入植した。この勢力に対抗するためポーランドとリトアニアが連合するが、その時の王朝名を次から選び番号で答えよ。

ヤゲロー朝 プランタジネット朝 ヴァロワ朝 ランカスター朝

問10 下線部(i)に関する次の文章の中から、誤っているものを一つ選び番号で答えよ。

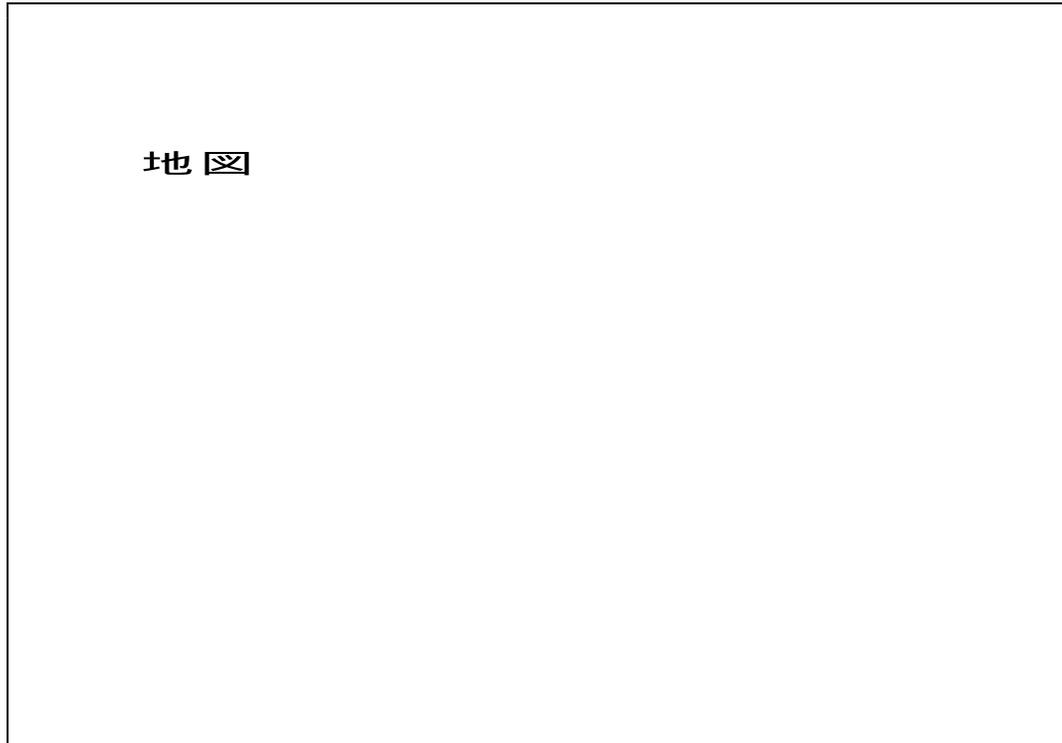
イベリア半島などではアラビア語の文献がラテン語に翻訳され、西ヨーロッパのスコラ哲学に影響を与えた。

トマス＝アクィナスは、従来の神学とイスラム世界を通してよみがえったストア派の哲学を融合させた。

南イタリアに位置しイスラム勢力との接触が強かったサレルノ大学は、アラビア医学の影響下に発展し名声を博した。

ギリシア・アラビア科学の影響を受けたロジャー＝ベーコンは実験を重んじ、近代科学の発展を準備した。

[3]次の大航海時代の世界地図を見て、下の設問に答えよ。



問 1 以下の文章は、地図中の A・B・C の航路を説明したものである。文章を読んで航海を行った人物の名を答えよ。
A . 西回りの方がインド（アジア）到達に近いとするトスカネリの説を信じ、スペイン女王の支援を受けて出発した。
B . ポルトガル王の命を受け、アフリカ南端の喜望峰をまわって初めてインドのカリカットに到着した。
C . 西回りでインド（アジア）を目指した。彼自身はフィリピンで戦死したが、部下により史上初の世界周航が行われた。

問 2 大航海時代についての以下の文章で、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

オスマン朝の香料貿易独占により、イタリア商人は直接アジアとの交易を望むようになった。
新航路による海外進出は、レコンキスタをいち早く終えたスペイン王国によって始められた。
アメリカ大陸では、ユカタン半島を中心にして栄えていたマヤ文明が、ピサロの侵略によって破壊された。
ポルトガルは、インドのゴアに商館をたて、武力によって香料貿易に入り込んだ

問 3 地図中の(ア)は、「花の都」と呼ばれ、イタリア・ルネサンスの中心となったところである。都市名を答えよ。

問 4 ルネサンスについての文章で、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

フランスでは、ラブレが、『ガルガンチュア物語』で痛烈にローマ＝カトリック教会を批判した。
イタリアでは、ダンテがラテン語で叙事詩『神曲』を著わし、地獄から天国へいたる世界を描いた。
ネーデルランドでは、毛織物工業で市民層が繁栄し、その保護を受けてデューラが絵画で活躍した。
ドイツでは、商業や鉱山業で栄えたフッガー家の保護の下、素朴な農民を描いたブリューゲルが活躍した。

問 5 地図中の(イ)は、1517年マルティン＝ルターが「九十五カ条の論題」を発表したところである。都市名を答えよ。

問 6 宗教改革についての文章で、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

宗教改革は、ローマ教皇レオ10世が聖ピエトロ寺院改築のためにドイツの十分の一税を強化したことに始まった。
ドイツ農民戦争はトマス＝ミュンツァーを中心に農奴制の廃止などを訴え、神聖ローマ皇帝カール5世に認めさせた。
カルヴァンの予定説や職業を天職とする考えは多くの市民に受容され、フランスでは彼らはゴイセンと呼ばれた。
アウグスブルクで宗教会議が開かれ、ドイツ帝国議会はルター派の信仰を個人ではなく領主や都市ごとに認めた。

問 7 地図中の(ウ)は、1588年にイギリスとスペインの海戦が行われたところである。この海戦の名称を答えよ。

問 8 西ヨーロッパ絶対主義についての文章で、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

絶対主義国家では、国権強化のため国王は商人に特権を与えて保護し、重農主義政策をとった。
イギリスではエリザベス1世時代に絶対主義は全盛期に達したが、常備軍と官僚制は整備されなかった。
フランスではアンリ4世の即位によってバロワ朝が成立し、王権の強化が図られた。
スペイン王フェリペ2世のカトリック教徒迫害政策に反対して、ネーデルラントでは独立運動が起こった。

[4] 18世紀から19世紀のアメリカとヨーロッパについて、次のA・Bの文章の空欄 [A] ~ [H] に適する人名や地名を記し、また文中の下線部 (a) ~ (g) についての設問に答えよ。

A . イギリス本国は七年戦争などによる財政支出をまかなうため、(a) さまざまな法律 を発して、北アメリカの13植民地への課税を強化した。その結果、植民地の住民とイギリス本国との対立が激しくなり、1773年には植民地の住民が [A] 港でイギリス東インド会社の船を襲撃する事件が起こった。やがて1775年には本格的な武力衝突が起こり、アメリカ独立戦争が始まった。植民地側は、後に初代大統領となる [B] を司令官として戦い、1776年には [C] で (b) 独立宣言 を発表した。植民地側は雷が放電現象であることを確認したことで知られる [D] らの努力によってフランスの援助を受け、またヨーロッパから義勇兵として参加した (c) ラファイエット や (d) コシューシコ(コシチューシコ) らの働きも得て、1783年の [E] 条約で独立を達成した。

B . 独立後のアメリカ合衆国は、19世紀の初めにフランスからミシシッピ川以西の [F] を、スペインからフロリダを買収して領土を拡大した。その後 (e) ラテン = アメリカ地域の独立運動 が盛んになると、1823年には [G] 教書(宣言)を出して、ヨーロッパとの相互不干渉を外交方針として明確にする一方、国内的には西部への開拓を進め、(f) 1848年 にはカリフォルニアを獲得して領土は太平洋岸にまで達した。しかし合衆国の発展とともに、産業構造の違いや奴隷制の問題などから、北部と南部の政治的な対立が目立つようになった。共和党の [H] が大統領に当選すると、南部諸州が合衆国を離脱し、(g) 1861年 に南北戦争が始まった。[H] は奴隷解放宣言を出すなど世論の支持を集め、北部を勝利に導いて合衆国の統一を回復した。

問 1 下線部 (a) のうち、植民地側が『代表なければ課税なし』として抗議した法律を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ホームステッド法 砂糖法 茶法 印紙法

問 2 下線部 (b) の起草者を、次の中から選び番号で答えよ。

トマス = モア トマス = ジェファソン ジョン = ロック トマス = ペイン

問 3 下線部 (c) の人物の説明として正しいものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

フランスの自由主義的貴族でテルミドールの反動後は総裁政府の中心となった。
第一統領として統領政府を動かしてフランス民法典を制定して人心を安定させた。
フランス革命の勃発後に人権宣言を起草し国民議会の名でこれを公表した。
ジャコバン派の指導者として恐怖政治を強行してフランス革命を押し進めた。

問 4 下線部 (d) の人物の説明として正しいものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ポーランドの軍人で、祖国では第2・第3回のポーランド分割に抵抗した。
ハンガリーの政治家で、祖国のオーストリアからの独立を目指して運動を続けた。
イギリスのロマン派詩人で、後のギリシア独立運動に参加して現地で病死した。
フランスの政治家で、ウィーン会議では正統主義を主張して国益を守った。

問 5 下線部 (e) に関して誤りを含むものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

先ずハイチが世界最初の黒人共和国として1804年にフランスから独立した。
クリオーリョと呼ばれる植民地生まれの白人が独立運動の中心であった。
シモン = ボリバルはヨーロッパからの義勇兵として独立運動を援助した。
メッテルニヒの独立運動弾圧はイギリスやアメリカの反対にあい失敗した。

問 6 下線部 (f) の年にヨーロッパで起こった事件として不適当なものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

フランスで二月革命が起こりルイ = フィリップが亡命した。 ウィーンの三月革命でメッテルニヒが失脚した。
ベルギーがオランダから独立した。 ドイツ統一をめざすフランクフルト国民議会が開かれた。

問 7 下線部 (g) の年に起こった事件として不適当なものを、次の中から一つ選び番号で答えよ。

ナポレオン3世がメキシコ出兵を始めた。 ヴィットーリオ = エマヌエーレ2世がイタリア国王となった。
アレクサンドル2世が農奴解放令を出した。 オーストリア = ハンガリー帝国が成立した。

問 8 下線部 (f) の年と下線部 (g) の年の間に起こった戦争を、次の中から一つ選び番号で答えよ。

普仏戦争 クリミア戦争 露土戦争 エジプト = トルコ戦争

[5] 唐滅亡までの東アジア世界に関する次の文章を読み、下線部 (a) ~ (i) に関する設問に答えよ。

(a) 紀元前 3 世紀から前 2 世紀に秦・漢が中国を集権的に支配する大帝国を建設したのち、東アジアには中国の経済や文化の優越性にもとづく国際秩序が形成された。 (b) 天子である皇帝は世界の支配者として君臨すべきだとする理念が生まれ、欧米諸国や日本に清朝が脅かされた 19 世紀後半まで、この理念は踏襲されていった。 だが (c) 秦・漢においても、武帝の時代までは、北方民族の軍事力に悩まされて、漢が和親策をとらざるをえなかったように、漢民族が一方的に優位にたっていたわけではなく、周辺諸民族との対立と交流をとおして歴史が形成されたのである。 (d) 後漢が滅亡したあと中国はふたたび分裂時代にはいり、(e) 周辺諸民族の侵入が相次ぎ、多くの王朝が興亡を繰り返した。 (f) やがて北方民族系の王朝が創始した諸制度を基盤に中国を統一した隋・唐は、秦・漢にくらべてさらに強大な帝国を築いた。 (g) モンゴル高原を初めて支配下においた唐の威信と実力のもとで、(h) 海陸の商業活動や使節の往来が活発になり、国際色豊かな文化が栄えた。 (i) また隋・唐の統一が大きな刺激となって、周辺諸国の統一と民族的自覚に影響を及ぼした。 唐滅亡後の混乱に乗じて華北に侵入した北方民族の支配は、それまでとは性格を異にし、のちの元や清とともに征服王朝と呼ばれることになる。

問 1 下線部 (a) に関する説明として、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

- 戦国七雄の一つであった秦の本拠は、長江流域の渭水盆地であった。
- 始皇帝は、一族や功臣に封土を与える封建制で全国を集権的に支配した。
- 農民出身の項羽が、楚の名門出身の劉邦を破って漢王朝をたてた。
- 秦の失敗を教訓とした漢は、当初は封建制と郡県制を合わせた郡国制を採用した。

問 2 下線部 (b) に関する説明として、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

- 春秋時代の覇者たちは、尊王攘夷の名目で同盟を呼びかけ天下に号令しようとした。
- 儒家の孟子は、有徳の人物が天命を得て天子となるという易姓革命を唱えた。
- 儒教による思想統一をはかった秦の始皇帝は、法家をはじめ諸子百家を弾圧した。
- 漢王朝は、朝貢国の首長を王や侯に冊封し、その地域の統治を承認した。

問 3 下線部 (c) に関する説明として、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

- モンゴル高原を本拠とした匈奴の主な生業は狩猟であった。
- 秦の始皇帝が建設を始めた万里の長城は、前漢の武帝の時代によく完成した。
- 匈奴に備えて武帝が張騫を大月氏に派遣したことから、西域事情が中国に伝わった。
- 匈奴をしりぞけた武帝は、西域を支配するために楽浪など 4 つの郡を設けた。

問 4 下線部 (d) に関する説明として、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

- 漢王朝の財政を支えていた小農民が重い税負担で没落し、豪族の奴隷や小作人となった。
- 後漢の光武帝が制定した九品中正法は、豪族の門閥貴族化をすすめることになった。
- 要職を独占した門閥貴族が宦官を弾圧した党錮の禁がおきるなど、中央の政治は乱れた。
- 宗教結社の太平道は、困窮した農民を集めて赤眉の乱をおこした。

問 5 下線部 (e) の時代の宗教に関する説明として、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

- 華北で仏教を広めた仏図澄や鳩摩羅什は、西域出身の僧侶であった。
- 仏教を保護した北魏の太武帝は、寇謙之が大成した道教を弾圧した。
- 漢化政策をすすめるため洛陽に遷都した北魏は、その郊外の竜門に石窟寺院をつくった。
- 六朝文化が開花した南朝でも、仏教は貴族の間に流行し、多くの寺院が建立された。

問 6 下線部 (f) に関する説明として、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

- 漢民族から官吏を登用するため北魏が創始した科挙を、隋・唐も受け継いだ。
- 北魏が始めた均田制は、隋・唐の律令国家体制を支える土地制度であった。
- 隋・唐の軍事力の中核となった府兵は、騎馬に秀でた北方民族出身の傭兵であった。
- 隋・唐は租庸調制によって各戸の所有する土地や資産に応じて徴税をした。

問 7 下線部 (f) に関して、唐王朝第 2 代皇帝となり中国統一を完了させた人物を次の中から選び番号で答えよ。

- 李世民 李時珍 李鴻章 李舜臣

問 8 下線部 (g) に関して、6 世紀半ばから唐に敗れるまでモンゴル高原を支配した民族を次の中から選び番号で答えよ。

ウイグル 契丹 鮮卑 突厥

問9 下線部(h)に関して、長安には西域出身の人々が信仰する様々な宗教の寺院が建てられた。当時、景教と呼ばれた宗教は何か。次の中から選び番号で答えよ。

イスラム教 キリスト教 ゾロアスター教 マニ教

問10 下線部(i)に関する説明として、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

吐蕃のチベット仏教やチベット文字には中国文化の強い影響が見られる。

中国西南部の雲南地方では、チベット系のタングート族が西夏を建国した。

隋の侵攻を撃退した高句麗は、百済と新羅を滅ぼして、朝鮮を統一した。

中国東北地方に建国された渤海は、日本とも緊密な交流を重ねた。

[6] 次の東アジアに関する文章を読み、設問に答えよ。

五代十国の混乱は、960年に、趙匡胤が(1)を都に宋を建てたことによって収拾され、やがて統一が実現した。宋は皇帝権力の強い官僚政治をおこない、(a)経済も発展した。しかし、北方民族に対しては守勢にたち、その侵入に苦しんだ。11世紀後半、宰相王安石によって富国強兵を目的とする改革がおこなわれたが、結局1126年、金軍に都をおとされ(2)は捕虜になり宋は崩壊した。(2)の子の高宗は江南の(3)を都として宋を再建したが、金と和議を結び中国の南半分を維持するにとどまった。

13世紀に入るとモンゴル族の活動が活発化し(b)チンギス = ハンの指導のもとモンゴル帝国が成立した。彼の子や孫たちの征服活動によりモンゴル帝国は中国からヨーロッパにまたがる大帝国となった。フビライ = ハンは都を(4)に移し国号も中国風に元と改めた。彼は南宋を滅ぼし東南アジアへも遠征軍をおくった。その後モンゴル帝国は分裂するが交通路も整備され(c)東西交流はさかんであった。

14世紀後半、紅巾の乱のなかから台頭した(5)は金陵で即位し明を建てた。(5)は(d)皇帝支配体制の再建に努め、社会秩序を整えた。(e)明は対外積極策をとった時期もあるが、北虜南倭と呼ばれる外患に苦しんだ。明代には農業生産が一段と向上し、(f)各種の産業も発展した。貨幣経済も進展し、銀の使用が広がったことを背景に税制の改革がおこなわれた。

17世紀、中国に入った女真族の清は(g)巧妙な統治をおこなって、少数異民族による支配を維持した。(h)1661年に即位した康熙帝から三代が清の全盛期である。

一方、朝鮮では14世紀末、倭寇の撃退に功績をあげた(6)が高麗を倒して李氏朝鮮を建て、都を漢城においた。

問1 文中の(1) (3) (4)に入る都市名の組み合わせとして正しいものを選び。

1 - 開封 3 - 洛陽 4 - カラコルム 1 - 開封 3 - 臨安 4 - 大都

1 - 臨安 3 - 南京 4 - 大都 1 - 洛陽 3 - 南京 4 - カラコルム

問2 文中の(2) (5) (6)に入る人名の組み合わせとして正しいものを選び。

2 - 宗 5 - 朱元璋 6 - 李成桂 2 - 宗 5 - 朱全忠 6 - 李自成

2 - 神宗 5 - 朱元璋 6 - 李自成 2 - 神宗 5 - 朱全忠 6 - 李成桂

問3 下線部(a)の説明として誤っているものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

対外貿易は拡大し広州などの貿易港には市舶司がおかれた。

貨幣経済がさかんになり、交鈔と呼ばれる紙幣が流通した。

江南の稲作が発展し長江下流域が中国の穀倉地帯となった。

都市には行、作とよばれる商工業者の同業組合が組織された。

問4 下線部(b)のチンギス = ハンの時代に行われたことを次の中から一つ選び番号で答えよ。

金王朝を滅ぼし、バトゥはワールシュタットの戦いでドイツ・ポーランド諸侯の連合軍をやぶった。

フラグを西方に派遣しアッパース朝を滅ぼした。

トルコ系イスラム王朝であるホラズム王国を滅ぼした。

南宋を攻撃し、日本へ遠征軍をおくった。

問5 下線部(c)に関して、この時代に中国を訪れた人物として適当でない者を次の中から一人選び番号で答えよ。

マルコ = ポーロ マテオ = リッチ イブン = バトゥータ モンテ = コルヴィノ

問6 下線部(d)に関して、明の初代皇帝が実施したことがらでないものを次の中から一つ選び番号で答えよ。
中書省を廃止し六部を皇帝に直屬させた。 土地台帳(魚鱗図冊)と戸籍、租税台帳(賦役黄冊)を作成した。
民衆が守るべき儒教的な教えである六諭を公布した。 内閣大学士をおき皇帝を補佐させた。

問7 下線部(e)に関して、明代の対外関係の説明として誤っているものを次の中から一つ選び番号で答えよ。
鄭和が南海遠征をおこない、その一部はアフリカ東海岸に至った。
モンゴル族に対して遠征を繰り返し、これを圧迫しつづけた。
倭寇が中国の沿岸を襲撃したが倭寇の中には中国人も含まれていた。
豊臣秀吉の朝鮮侵略に対して、朝鮮に援軍を出した。

問8 下線部(f)の産業の発達は明代に実学を発達させたが実学書でない書物を次の中から一つ選び番号で答えよ。
天工開物 本草綱目 儒林外史 農政全書

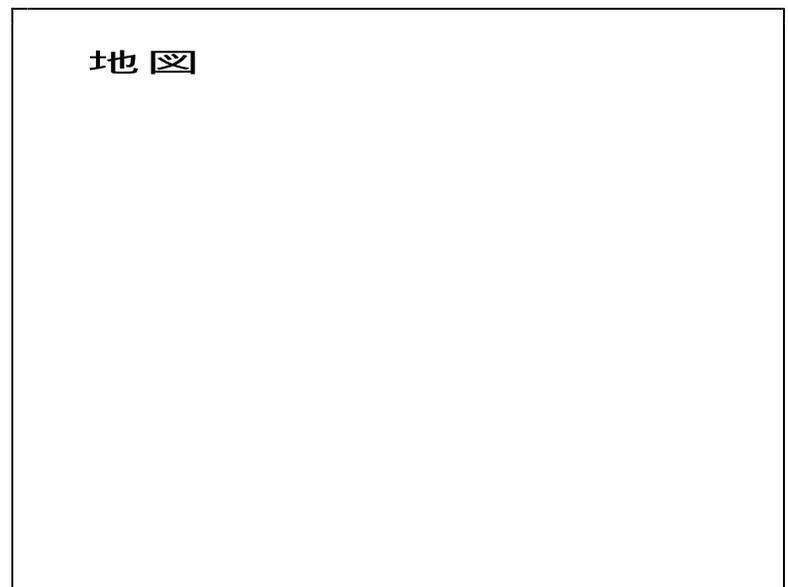
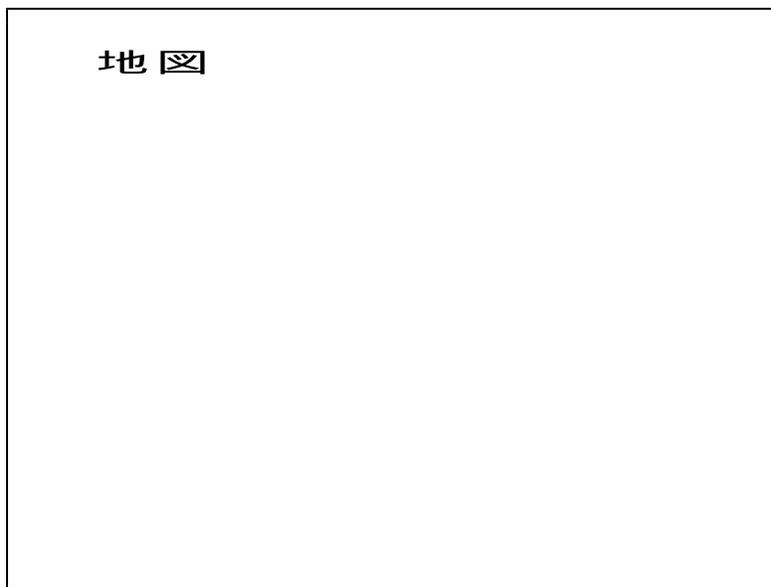
問9 下線部(g)の説明として誤っているものを次の中から一つ選び番号で答えよ。
軍制は女真族の八旗兵のみであった。 反清思想を弾圧する一方で古典の編纂事業をおこなわせた。
中央の行政機関には満人と漢人を同数配置して定員とした。 辮髪令を出して女真の風俗を漢人に強制した。

問10 下線部(h)の康熙帝と同時代の人物を次の中から一つ選び番号で答えよ。
エリザベス1世 スレイマン1世 フリードリヒ2世 ルイ14世

[7] イスラム世界を示した地図(A)・(B)を見て、設問に答えよ。

地図(A) 7～8世紀

地図(B) 16～17世紀



地図(A)のア～オの各都市について

問1 アの都市は、西ゴートの支配を経て、イスラム世界に入った。後ウマイヤ朝の首都として繁栄し、この地に高度なイスラム文化を形成した。この都市名を記せ。

問2 イを首都に定めた王朝は、勢力をイベリア半島からインダス川まで拡大した。この王朝がその拡大過程の中で、カール＝マルテルに敗れた戦いの位置はどこか。地図(A)の中の ～ から、その適する場所を一つ選び番号で答えよ。

問3 ウを首都として建設した王朝は、ハールーン＝アッラシードの時代に全盛期をむかえた。この王朝名を記せ。

問4 エの都市は正統カリフ時代の首都となった。かつて、ムハンマドは迫害を受けて、この地に少数の信者をひきいて移住し、彼を聖俗の指導者とするムスリムの共同体を組織した。この移住を何というか。

問5 オの都市に関する次の文章の中で、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

イスラム教が広まる前から、この町の人々は一神教を信仰して、偶像崇拝をきびしく禁止していた。

この町には隊商路が走り、アラブ商人などによる中継貿易地として栄えていた。

この町は、クライシュ族の商人ムハンマドの出生地であり、のちにはムスリムにとって聖地の1つとなった。

この町へ向けて礼拝することが、ムスリムにとって信仰上の実践すべきことの1つとされている。

地図(B)のア～ウの国について

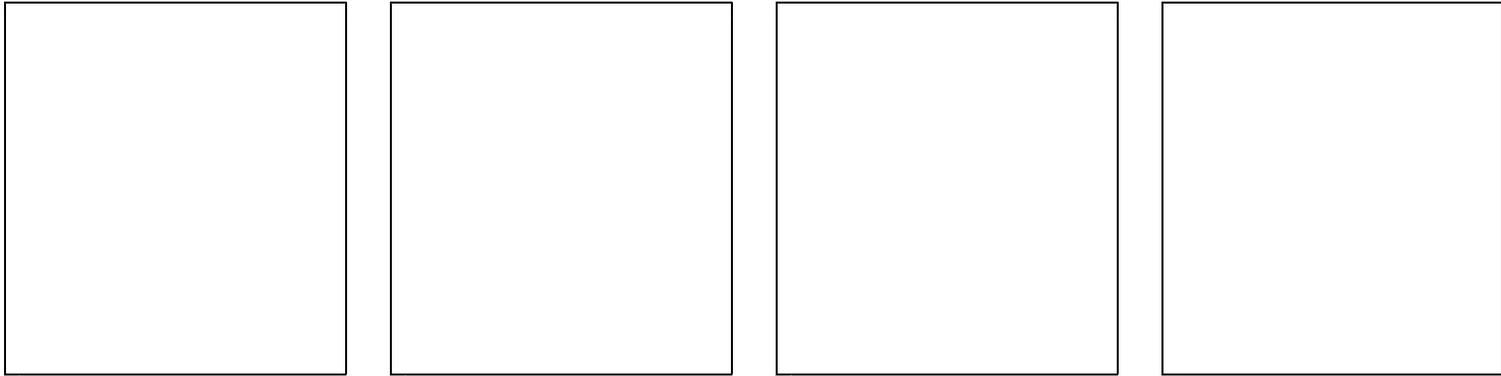
問6 アの国では、キリスト教徒の子弟を徴集・改宗させて軍事訓練を施し、常備軍とした。この兵士を何というか。

問7 イの国はシーア派を国教とし、アッバース1世の時代に全盛期をむかえた。この王朝名を記せ。

問8 ウの国で、最大領域を獲得し、ジズヤを復活して、ヒンドゥー教徒に対する融和政策を廃止した皇帝名を記せ。

問9 アの国が、ビザンツ帝国征服後、キリスト教の大聖堂からモスクに改装されたビザンツ様式を代表する建築物はどれか。下の写真 ~ から、それに該当するものを一つ選び番号で答えよ。

問10 ウの国で、皇帝シャー = ジャハンによって建造されたインド = イスラム建築の代表はどれか。下の写真 ~ から、それに該当するものを一つ選び番号で答えよ。



[8] 帝国主義時代のヨーロッパ諸国に関する次の文章を読み設問に答えよ。

19世紀にはいると、イギリスを追ってヨーロッパ諸国やアメリカ合衆国で産業革命が推進され、アジア・アフリカなどに植民地を求めて勢力拡大を図った。まずイギリスは中国においてアヘン戦争・アロー戦争などで勢力を拡大した。先頃返還された(a)香港を植民地化したのもその一例である。イギリスは(b)エジプトにおいてもスエズ運河の株式を買収し、インドではヴィクトリア女王を皇帝とするインド帝国を成立させた。その一方で、(c)国内では民主的改革が進み、(d)アイルランド問題の解決も図られた。(e)フランスは、インドではイギリスとの争いに敗れたが、インドシナやアフリカに植民地を築き、中国でもインドシナに接する広西省を勢力範囲とした。(f)ドイツでは、皇帝ヴィルヘルム2世が「世界政策」をとり各地で摩擦を起こした。イタリア、ベルギーなどもそれぞれ植民地政策を推し進め、(g)アフリカでは、2カ国以外は全て植民地とされ、(h)中国も半植民地状態となって行った。こうした動きは、(i)日本や朝鮮にも大きな影響を与えた。

問1 下線部(a)に関して述べた次の文の中から、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

清がアロー戦争に敗れた後の天津条約で、香港島をイギリスに割譲した。

清がアヘン戦争に敗れた後の北京条約で、九龍半島南部をイギリスに割譲した。

清が日清戦争に敗れた後にイギリスは新界(九龍半島と付属の諸島)を租借した。

清が義和団事件で混乱している頃、イギリスは香港南部のマカオを租借した。

問2 下線部(b)の一連の政策を推し進めた人物と政党名を次の中から一つ選び番号で答えよ。

保守党のディズレーリ 自由党のディズレーリ 保守党のグラッドストン 自由党のグラッドストン

問3 下線部(c)に関して述べた次の文の中から、誤ったものを一つ選び番号で答えよ。

教育法の制定により義務教育が始まった。

第2回選挙法改正により都市労働者が選挙権を得た。

ロバート = オーウエンの尽力により穀物法は廃止された。

労働組合法が制定され労働組合が合法化された。

問4 下線部(d)に関し、イギリスとアイルランドの関係について述べた次の文の中から、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

ピューリタン革命の指導者であるクロムウェルはアイルランド侵略に反対した。

コブデンやブライトの尽力により、カトリック教徒解放法が成立した。

アイルランド自治法案が成立したが、戦争により実施は延期された。

アイルランド自由国の成立には、アイルランド北部のプロテスタントも協力した。

問5 下線部(e)のインドシナに関して述べた次の文の中から、誤ったものを一つ選び番号で答えよ。

20世紀にはいるとヴェトナムのファン = ボイ = チャウが東遊運動を起こした。

阮福映はフランス人宣教師ピニョーの援助でヴェトナムを統一した。

フランスは清仏戦争に勝利し、ヴェトナムの保護権を得た。

フランスはインドシナ連邦にタイをも組み入れた。

問6 下線部(f)の例として正しいものを一つ選び番号で答えよ。

中国に進出して、日本と台湾をめぐって争い領有した。

ハワイ諸島をめぐって、アメリカと争い領有した。

ロシアのモロッコ進出に反対して2度にわたりモロッコ事件を起こした。

フランスとイギリスはファショダ事件後、ドイツの脅威に対抗するため英仏協商を成立させた。

問7 下線部(g)に関して次の問に答えよ。イタリアの侵略を退け、独立を保った国を次の中から一つ選び番号で答えよ。

エチオピア フィリピン リベリア コンゴ

問8 下線部(h)に関して次の問に答えよ。中国進出に対して後発国であったアメリカが、それを打破するために、国務長官ジョン=ヘイが宣言を發した。その宣言の中にあるものを次の中から一つ選び番号で答えよ。

機会均等 門戸開放 平均地権 領土保全

問9 下線部(h)の状況に対して起こった抵抗・改革・革命運動について述べた次の文の中から、正しいものを一つ選び番号で答えよ。

曾国藩・李鴻章ら漢人官僚が变法運動を起こし、一定の成果を上げた。

孫文は革命諸団体を結集し、東京で中国同盟会を組織した。

公羊学派の袁世凱は中体西用の立場で洋務運動を推進した。

辛亥革命が起こり、康有為らは宣統帝を退位させ清朝は滅んだ。

問10 下線部(i)に関し、この時代の日本と朝鮮に関して述べた次の文の中から誤ったものを一つ選び番号で答えよ。

日本はロシアと樺太千島交換条約を結び、北方の国境を確定した。

日本は朝鮮を開国させるため、江華島事件を起こした。

日朝修好条規は日本が外国と結んだ初めての対等な条約である。

開国後の朝鮮は金玉均ら開化派と閔氏ら保守派とが対立していた。

[9]次の年表中の[A]~[E]にあてはまる語句を記入し、さらに下の設問に答えよ。

1919年 (a) パリ講和会議、ヴェルサイユ条約調印

1922年 イタリアで[A]を首相とするファシスト政権が成立

1929年 ニューヨークで株価大暴落、(b) 世界恐慌が始まる

1931年 満州事変が始まる

1933年 ドイツでナチス政権が成立

日本、ドイツが相次いで[B]を脱退

1935年 ドイツの再軍備宣言

1936年 (c) ドイツ軍のラインラント進駐

スペイン、フランスで反ファシズム勢力の統一による[C]政府(内閣)が成立

(d) スペイン内戦が始まる

1937年 (e) 日中戦争が始まる

1938年 イギリス・フランス・ドイツ・イタリア4国首脳の[D]で、ドイツによるズデーテン地方併合を認める

1939年 ドイツ軍の[E]侵入に対し、イギリス・フランスが対ドイツ宣戦(第二次世界大戦が始まる)

問1 下線部(a)の会議では、二十一か条の破棄などの中国側の要求が無視された。これをきっかけとして中国各地で展開された反帝国主義・反封建軍閥の運動を何というか、答えよ。

問2 下線部(b)について、1932年にアメリカ大統領に当選したフランクリン=ローズヴェルトが実施した一連の恐慌対策の内容として、誤っているものを一つ選び番号で答えよ。

全国産業復興法 大規模公共事業 緊縮財政 ワグナー法

問3 下線部(c)について、このときドイツが破棄した条約を次の中から一つ選び番号で答えよ。

不戦条約 ロカルノ条約 九か国条約 ブレスト＝リトフスク条約

問4 下線部(d)の戦争について述べた次の文章の中から、誤りを含むものを一つ選び番号で答えよ。

ドイツ・イタリアは大量の武器と軍隊を送りこんで、反乱を起こしたフランコを支援した。

スペイン生まれのピカソは、ファシズムと戦争への怒りをこめて、「ゲルニカ」を描いた。

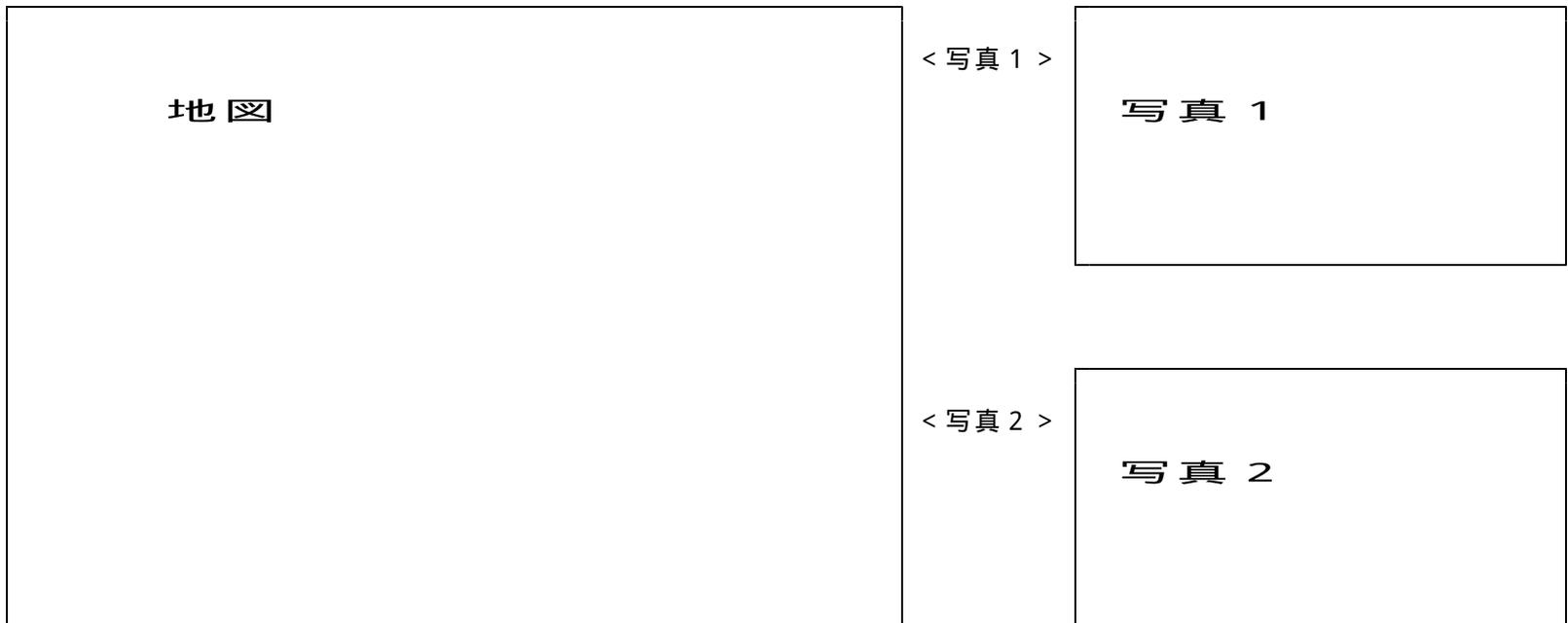
イギリス・フランスは不干渉政策をとり、共和国政府への援助を拒否した。

共和国政府は、ソ連の援助と国際義勇軍の支援を得て、フランコ反乱軍を鎮圧した。

問5 下線部(e)について、全面戦争の発端となった日中両軍の衝突を何というか、次の中から一つ選び番号で答えよ。

盧溝橋事件 西安事件 柳条湖事件 五・三〇事件

[10]下の地図を参照しながら、近代以前の西アジア・南アジアに関する設問に答えよ。



問1 右上の<写真1>に写っている文字は、今から約5000年前に地図中のAの地域で生まれたものである。文字の名称を次の中から選び番号で答えよ。

神聖文字 楔形文字 線文字 甲骨文字

問2 「第196条 もしある市民が他の市民の目をつぶすならば彼の目をつぶさなければならない。」この文は、地図中のAの都市を都とする王国で作られた法典の一部である。地図中のAの都市を次の中から選び番号で答えよ。

エルサレム スサ テーベ バビロン

問3 紀元前1200年頃より、地図中のBの地域でセム系の民族の活躍が始まる。「ヤハウェ」を唯一神とする信仰は何という民族の間で生まれたものか、次の中から選び番号で答えよ。

アラム人 フェニキア人 ヘブライ人 アッカド人

問4 地図中のIの都市を都とする国が、紀元前7世紀に初めてオリエントを統一した。その国を次の中から選び番号で答えよ。

アッシリア アケメネス朝ペルシア ヒッタイト リディア

問5 右上の<写真2>は、紀元前6世紀後半から約200年にわたってオリエントを支配した国の都の遺跡の写真である。この国を滅ぼした人物を次の中から選び番号で答えよ。

ダレイオス1世 カエサル ハンムラビ アレクサンドロス大王

<写真3>

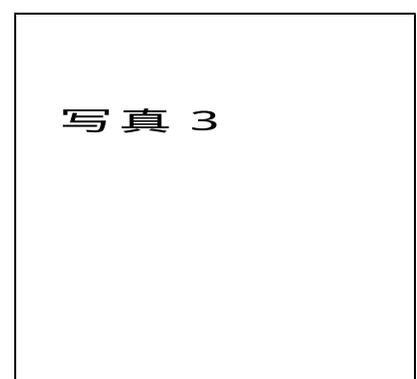
問6 右の<写真3>は、地図中のCの地域で、紀元前3千年紀中頃に起こった文明の遺跡の写真である。遺跡の名前を次の中から選び番号で答えよ。

モヘンジョ＝ダロ ペルセポリス アンコール＝ワット ニネヴェ

問7 地図中のウの矢印は、紀元前1500年頃に中央アジアから北インドに進入した民族のインドへの進入路を示している。その民族を次の中から選び番号で答えよ。

ドラヴィダ人 ペルシア人 アーリヤ人 アラブ人

問8 地図中のDの地域で、今から約2500年前に新しい宗教が誕生した。この宗教は司祭者であるバラモンの権威を否定し、カースト制度に対し否定的な態度をとった。この宗教



は中央アジアを経て中国にも伝えられた。この宗教の開祖を次の中から選び番号で答えよ。

ヴァルダマーナ チャンドラグプタ ガウタマ=シッダールタ アショーカ

問9 地図中のDの地域を本拠地とする王朝が、紀元前3世紀に初めてインドのほぼ全域を統一した。その王朝を次の中から選び番号で答えよ。

マウリヤ朝 クシャーナ朝 グプタ朝 ヴァルダナ朝

問10 中央アジアのイスラム勢力は、10世紀末からインドへの侵入を開始し、13世紀にはインド初のイスラム政権が北インドに樹立された。これ以後、インドにおけるイスラム勢力の拠点となった都市が地図中のエの都市である。地図中のエの都市を次の中から選び番号で答えよ。

パターリプトラ デリー カナウジ ブルシャブラ

[11]次の2枚の地図をみて、それぞれの設問に答えよ。

地図 1

問1 アは短期間の中断をはさんで400年以上続いた王朝だが、この世紀の後半にはようやく衰えを見せ始めた。王朝名を答えよ。

問2 イの王朝はこの世紀に最盛期を迎えた。このときの王の名を答えよ。

問3 ウの国家は東西貿易路の要衝をおさえて繁栄した。この時代に中国からヨーロッパに運ばれた代表的な商品は何か。

問4 エの国家のこの時代の説明として正しいものを選んで番号で答えよ。

ポエニ戦争でカルタゴを破り、西地中海の覇権を確立した。

オクタヴィアヌスがアウグストゥスの称号を得て、事実上の帝政を始めた。

この世紀の初めに領土は最大となり、最盛期を迎えた。

コンスタンティヌス帝がキリスト教を公認した。

問5 オはこの時代の交通路の一つである。その名称を答えよ。

地図 2

問6 この時代は長らく続いたヨーロッパ諸国による植民地抗争がようやく終わろうとしていた。この抗争に最終的な勝利を収めた国はどこか。国名を答えよ。

問7 カの国とキの国は17世紀の末に黒竜江方面での国境を確定する条約を結んだ。この条約名を答えよ。

問8 この時代のヨーロッパの多くの国では絶対王政が続いていたが、一方では「人間の理性を尊重し、権威・制度・伝統などの非合理的な側面を批判し、民衆を無知な状態から解放しよう」とする考え方が広まりつつあった。こうした考え方を何思想というか。

問9 クの王朝はこのころから衰退期に入ったが、そのきっかけとなったのはケの都市の包囲戦に失敗したことである。ケの都市名を答えよ。

問10 地図中の矢印は主な貿易品の流れを模式的に表している。コとサにあたる品目を次の中から選んで番号で答えよ。

たばこ 銀 奴隷 香辛料 火器

[12] 文学者とその時代・作品に関する簡単な説明文を読み、[A] ~ [F] にあてはまる人名を答えよ。また各文中の(1) ~ (8) に入る適切な語句を番号で答えよ。

・ [A] : 「史記」につづく前漢一代の歴史書を編纂していた彼の死後、その遺志をついで「漢書」を完成させたのは妹の班昭であった。この時代は、後漢が対外的に勢力を大きく伸ばした時期であり、(1) の長官として中央アジアで長年にわたって活躍した班超は、この二人と兄弟である。

安西都護府 安北都護府 北庭都護府 西域都護府

・ [B] : 古典サンスクリット文学の最高傑作である「シャクンタラー」を著わした彼は、グプタ朝最盛期の詩人・劇作家である。また、彼が仕えたとされるチャンドラグプタ2世の時代には、中国より(2) が西域経由で来訪している。(2) は、各地の仏跡をめぐり仏典を得て、スリランカから海路で帰国している。

法顕 鳩摩羅什 玄奘 義浄

・ [C] : 四行詩集「ルバイヤート」で有名な彼は、(3) の宰相ニザーム = アル = ムルクと同じくイラン出身であった。優秀な天文学者でもあった彼は、ニザームの求めに応じてジャラリ暦制定に参加している。元の郭守敬の作成した授時暦に影響を与えたこの暦は、後のグレゴリ暦よりも精密であった。

プワイフ朝 セルジューク朝 マムルーク朝 オスマン朝

・ [D] : ダブリン生まれの彼は、(4) のアイルランド政策に対して批判的であった。そして「ガリヴァー旅行記」を1726年に執筆しているが、この作品には、彼の社会や人間への絶望が透きかたがわられる。なお、彼が没した1745年には、(4) 党首として20年以上も首相をつとめたウォルポールも没している。

ホイッグ党 トーリー党 シン = フェイン党 ワフド党

・ スタール夫人 : フランスのロマン主義の先駆とされる彼女は、ルイ16世が財務長官に抜擢したスイスの銀行家(5) の娘で、母のサロンに集まるディドロたちと接して成長した。革命直後はスイスに逃れ、一時パリに帰国したが、熱烈な自由主義のためにナポレオン1世と対立し、彼の失脚まで亡命生活を続けた。

ジャック = クール コルベール ネットケル ブリアン

・ プーシキン : ロシアの後進性を痛感していた彼は、(6) に共感し政府を批判したため南方に追放されたが、おかげで1825年の(6) の蜂起に連座することを免れた。後に、ピョートル1世を開明君主として称えた叙事詩「青銅の騎士」や「大尉の娘」を著わし、ロシア国民文学を確立した。

ナロードニキ カルボナリ アナーキスト デカプリスト

・ [E] : 合衆国ではゴールド = ラッシュによる人口増加で、1850年に(7) が自由州として州に昇格したが、その際、奴隷州側の不満を和らげるために逃亡奴隷取締法が制定された。そこで彼女は人道主義的立場から51 ~ 52年に「アンクル = トムの小屋」を著わし、奴隷反対運動を推進した。

カリフォルニア テキサス ミズーリ カンザス

・ [F] : 長編小説「戦争と平和」で有名な彼は、青年時代にクリミア戦争に従軍し「セヴァストーポリ物語」を著わしている。また晩年の1910年には、悪に対する無抵抗主義という自分の宗教観について、当時南アフリカで在住インド人への差別撤廃運動を行っていた(9) と手紙で意見交換をしている。

セシル = ローズ ティラク ガンディー マンデラ